

ほろっぴん

331 祝! 開店



大崎短歌会

兼題「自由」

赤飯の南天羽織重箱や

祝いてこぼるる満面の笑み

井元かず子

冬の雨の晴れ間に空に向き添く

トレニア青き涙色して

山下海征

捨て畑は「今」泡立草の占領下

もとの原野に自然のいとなみ

川崎健一

乱高下激しき気温老いの身の

体調維持に日々とまどいぬ

穂園芳江

根おろせるおおさき歌会五十路経

歌友と詠へる雲やふ歩み

馬場みさ

木枯らしの夕べに迎う孫のバス

佇む我に近づくと灯り

栢山重子

久方の光のどけき秋の日に

草野の岳の峰に佇む

実吉安仁

しあわせと言わんばかりに水鳥は

水面に浮かぶ身じろぎもせず

坂元つる子

薩摩郷句

兼題「新年」

新年に 煤け女房も 新こ見えつ

(唱) 綺麗つ着飾つ 眩いごっあつ

諸木小春

新け年しゅば 如何暮らそち 能登ん日々

(唱) 二度も災難 気分も萎えつ

藤元鬼瓦

新年も 昨日と変わらん 朝日が昇つ

(唱) 今朝ん朝日は 全然違つ

上窪小絵

一族が 久す新年に 会つ挨拶

(唱) 曾孫ん名前すや 覚えもならじ

上村牛歩

新年な 逃げたが勝つち 空ん旅

(唱) 日本かい出つ ハワイで正月

西ノ園ひらり

新年の 計は三日も 持たん孫

(唱) 俺い似たとじゃろ 思めきつ遊べ

満石うらら

新年に 百寿ん爺宅へ 孫ひ孫

(唱) 来たか来たかち 嬉しか正月

遠矢耐多

新年の 目標はまたも ダイエット

(唱) つまらん目標 恥ねも無とか

長重リリー

新年の 句会始たちや 笑れが舞つ

(唱) 大笑れしながい 良か狂句を作る

二見愚楽満

子も連つ 新年挨拶ちや お年玉

(唱) 貫ろえば得ち 尻ゆ着つ歩りつ

北村虎王